

万葉園だより

第51号

平成29年1月10日 発行

編集・発行 社会福祉法人 南相馬福祉会

特別養護老人ホーム 万葉園

〒979-2334 福島県南相馬市鹿島区西町三丁目3番地
TEL(0244)67-1551 FAX(0244)67-1552
TEL(0244)67-1554(たんぼぼ直通)
E-mail manyouen@orion.ocn.ne.jp
URL <http://minamisoma.ask-daiko.co.jp/>



〔事業内容〕

特別養護老人ホーム 万葉園……………定員50人
特別養護老人ホーム 万葉園(ユニット)……定員40人
グループホーム たんぼぼ……………定員 9人



万葉園 イルミネーション

万葉園は、平成14年の開設から15回目の春を迎えています。これまでも多くの皆様に支えられてまいりましたが、地域に認められる施設へと成長することが出来ておりますでしょうか。

待望のユニット型居室が稼働致しましたが、いまだ二十床の居室が空室となっております。職員確保が喫緊の課題となっております。また、超高齢社会への対応、社会保障財源の緊縮など、介護保険事業を取り巻く環境は厳しさを増すばかりですが、足元を見つめ直して、地域に必要とされる社会福祉法人としての責務に正面から取り組んでまいりたいと思っております。

万葉園施設長
菅原 武

新年の
ごあいさつ



てんてこ一座 御一行来園



9月24日、東京からてんてこ一座の皆様が来園してくださいました。てんてこ一座の皆様は、日本舞踊を分かりやすく、親しみを広げる活動をされ、舞台公演を行うだけではなく、各種のボランティア活動にも参加されているそうです。万葉園での舞台も、一般に考えられているような日本舞踊とは違うものでした。童謡に日本舞踊の動きを振り付けし、利用者の皆さんも楽しそうに一緒に体を動かしておられました。またのご来園をお待ちしております。

敬老会

昨年のお話しにはなりますが、9月18日に、万葉園、たんぼぼ合同で敬老会が行われました。傘寿など賀寿に該当するご利用者に、施設長より賀寿状が授与されました。心よりお祝い申し上げます。皆様がいままで健康で長生きして頂けるようお祈りいたします。



11月2日、芋煮会が開催されました。利用者の皆さんにもごしらえをお手伝いして頂きました。芋煮汁の他にも焼きうどんやおにぎり、デザートもできあがり、皆さん楽しく召し上がっておられました。

芋煮会



グループホームたんぽぽです

皆様、お元気で新年をお迎えのことと存じます。今年もよろしくお願ひします。

先日病院を定期受診した際、診て頂いた医師から「おっ、92歳。すごいな!」とのお言葉。問診にも間髪入れずに答える利用者に「ほんとにすごいな、グループホームだよな?グループホームの人達は、できることがまだまだありそうだ!一人ひとり弱いはずなのに、なんでもんなに元気なのだろう?みんなでいるから強いのだろうか?」と大変不思議がられていました。本当に皆さんお元気です。その元気の源は、きつと日々の生活にあるのだろうと思います。

そんな元気なたんぽぽ利用者の一日の過ごし方ですが、毎朝皆でラジオ体操とリハビリ体操を行い、その後は風船バレーやトランプの七並べ、できる方には家事のお手伝いを頂き、食材の買い物へ出かけたりドライブへ出かけたり、体調が少し優れない方がいれば心配したり、寄り添ったり、助け合ったり、また大声で笑ったり、たまにはちよつと怒ってみたり...と、くよくよと考えず(まめに)身体を動かし、ちよつと緊張感があつたりする毎日を過ごしています。年々体調には少しずつ変化はあるものの、大勢で過ごされていることがお互いに刺激と励みなる、そのことが元気の源なのだろうと思います。今年一年も楽しく元気に過ごして頂きたいと思ひます。



万葉園 ユニット型です

紅葉ドライブ

5月から始まったユニット棟での生活から6か月が経ち入所者の方々も皆さんの顔を覚えられ、日々の生活も楽しく過ごされるようになっていきます。

秋の気配となり、テレビでも紅葉の便りを聞くようになり、ユニット棟でも11月6日、13日の両日に見ごろを迎えた、鹿島区の宝蔵寺に紅葉ドライブへ出かけてきました。両日とも小春日和に恵まれ、暖かい陽気に桜も咲いており、鮮やかな紅葉と一緒に見る事が出来ました。短い時間ではありましたが、秋の気配を感じる事ができました。



